

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 24-088	
研究課題名	膵管内乳頭状粘液性腫瘍(IPMN)関連膵癌および浸潤性膵管癌の治療方針・治療成績・予後に関する研究
概要	当院消化器外科で、IPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌に対し外科的切除術を受けられた患者さんの臨床情報を用いた観察研究を行い、IPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌の臨床病理学的特徴・治療方針・治療成績を検証し、IPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌に対するより適切な治療指針を確立することを目的とします。本研究は新潟大学長、および新潟市民病院長の承認を得ています。
研究の目的・意義	IPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌は予後不良な疾患です。本研究の目的は、IPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌に対して外科的治療を受けられた患者さんの治療結果を振り返って検証し、IPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌に対する治療成績の向上を図ることです。
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	診療過程で発生した臨床情報を研究に使用します。研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。研究に使用する情報は5年間当院にて厳重に保管させていただきます。
利用または提供する情報の項目	臨床所見(年齢、性別、身長、体重、診断名、血液検査結果、治療内容、再発時期、再発部位、死亡時期、死亡原因、生存期間)、画像所見、病理所見など
対象者及び対象期間	2005年1月1日から2023年12月31日までの間に当院消化器外科でIPMN 関連膵癌および浸潤性膵管癌に対し外科的切除を受けられた患者さん。また、非切除となったIPMN 関連膵癌の患者さん。
利用の範囲	新潟大大学院 消化器・一般外科 新潟市民病院 消化器外科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大大学院 消化器・一般外科 若井俊文 新潟市民病院 消化器外科 佐藤大輔
問い合わせ先	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科 若井俊文 〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757 電話:025-227-2228 Email: wakait@med.niigata-u.ac.jp 新潟市民病院 消化器外科 佐藤大輔 〒950-1197 新潟市中央区鐘木463-7 電話:025-281-5151(代表)
研究代表機関	新潟大学大学院 消化器・一般外科